

## 「第50回全国木材産業振興大会」に参加

第50回全国木材産業振興大会が、10月29日(木)午後1時より三重県津市「三重県総合文化センター」に於いて、(一社)全国木材組合連合会、全国木材協同組合連合会の主催、(一社)全国木材組合連合会東海支部の大会担当、三重県木材組合連合会、三重県木材協同組合連合会の開催地担当により盛大に挙行された。

当組合からは、吉条理事長(全木連会長)を含み役員14名が出席した。

第1部の「大会議事」の終わりに別掲の大会宣言が決議された。

第2部の「記念講演」では、三重大学学長顧問(前学長)医学博士内田淳正先生による「みんなで成熟した社会を作ろう」が講演されました。

第3部の「表彰式」に於いて、受賞された当組合役員は次の通りであった。

### ◎林野庁長官感謝状(2名)

～協同組合事業功績者～  
藤井 良一 理事  
岡田 隆夫 理事

### ◎(一社)全国木材組合連合会会長表彰状(2名)

～木材産業功労者～  
福田 守宏 理事  
深谷 昇 監事

### ◎全木協連会長表彰状(2名)

～協同組合事業功績者～  
豊田 信一 理事  
小林 功治 理事

懇親会では、オープニング・アトラクションとして郷土芸能の「唐人踊り」「尾鷲節」が披露され、当組合からの出席者が多数参加して懇親の実を挙げた。

※次回は、2016年11月10日(木)富山県富山市に於いて開催される予定である。

# 第50回 全国木材産業振興大会

新たな木材利用への挑戦で木材産業の創造的再興  
— 木材利用で街に第二の森林を —

## 宣言決議

木材利用の拡大は、森林・林業の活性化のみならず地球温暖化の防止、地域経済の活性化などを通じ、豊かなくらしや低炭素社会の実現に大きく貢献するものであり、さらなる取組みの強化が必要である。政府の公共建築物等への木材利用促進対策や地域の住宅建設関係者等との連携強化などへの支援を通じ、木材利用、地域材利用に対する人々の関心が大きく高まりつつある中、木材を優先して活用する社会‘Wood First (ウッドファースト) 社会’の実現に向けて、関係者が連携、協力をいっそう強化し、木材利用の大幅な拡大を進めるため、森林、林業、木材産業関係者が消費者、ユーザーに対して具体的な行動を起こす時がきている。

住宅分野に限らず、街づくりの中での木材利用拡大を進め、木材産業の再興を成し遂げるためには、安全安心な木材の安定供給体制の構築とともに、生活のあらゆる場面で木材を利用するための様々な制度など、社会的な課題を認識し、広く消費者、ユーザーにも理解と支援が得られる取組みを木材産業界自らが率先して展開していくことが重要である。

そのため、次の事項について多様な関係者の連携の下に英知を結集して行動する。

1. 木材利用の大幅な拡大を実現するため、森林・林業・木材産業関係者が一体となった木材利用拡大運動を進めよう
1. 新たな木材需要拡大への支援対策・予算の実現と拡充に取り組もう
1. 高層建築物、商工業施設をはじめ暮らしにかかわるあらゆる分野に木材利用を創出するため、CLTなどの新しい技術の開発・活用等の取組みを進めよう
1. 東京オリンピック・パラリンピック関連施設への木材利用を実現しよう
1. 木材産業の成長産業化を目指して、効率的な生産・加工・流通体制の構築、税制度の確立、木材貿易の適正推進、間伐材・未利用材の木質バイオマス発電利用、新規分野の開拓促進に取り組もう
1. JAS製品、合法木材・木製品、乾燥材など、安全安心で品質・性能の確かな木材の供給や担い手の育成確保に取り組もう

以上 宣言決議する。

平成27年10月29日

第50回 全国木材産業振興大会

# 第50回 全国木材産業振興大会

新たな木材利用への挑戦で木材産業の創造的再興  
— 木材利用で街に第二の森林を —

## スローガン

- 一、木材利用の大幅な拡大を実現するため、森林・林業・木材産業関係者が一体となった木材利用拡大運動を進めよう
- 一、新たな木材需要拡大への支援対策・予算の実現と拡充に取り組もう
- 一、高層建築物、商工業施設をはじめ暮らしにかかわるあらゆる分野に木材利用を創出するため、CLTなどの新しい技術の開発・活用等の取り組みを進めよう
- 一、東京オリンピック・パラリンピック関連施設への木材利用を実現しよう
- 一、木材産業の成長産業化を目指して、効率的な生産・加工・流通体制の構築、税制度の確立、木材貿易の適正推進、間伐材・未利用材の木質バイオマス発電利用、新規分野の開拓促進に取り組もう
- 一、JAS製品、合法木材・木製品、乾燥材など、安全安心で品質・性能の確かな木材の供給や担い手の育成確保に取り組もう